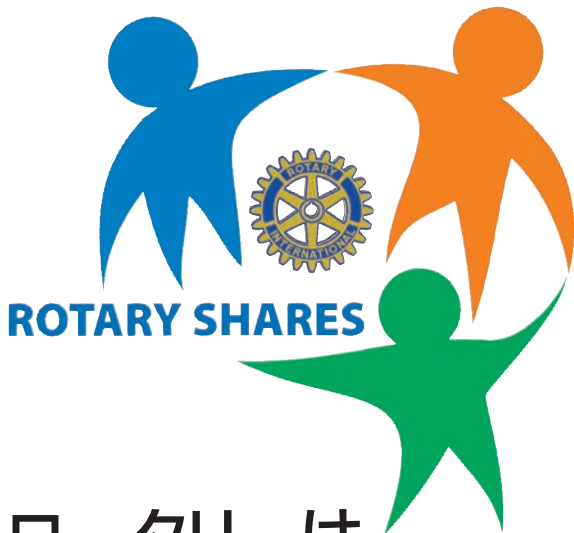




士別ロータリークラブ会報

創立1960・3・24 RI第2500地区

vol.34 No.2218



ロータリーは 分かちあいの心

2007～2008年度RI会長
ウィルフリッド・J・ウィルキンソン



士別中学校 武田吉夫 画

- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
- 事務所／士別グランドホテル TEL:(0165)23-1234
- 会長／本山 忠之
- 副会長／三野 博司
- 幹事／千葉 繁夫

今日のプログラム

第2298回例会 2008年4月28日(月)〈夜間例会〉

■4月21日の記録■ 〈普通例会〉

- 司会 志村孝幸会場監督
- 斉唱 奉仕の理想
- 本日の出席 出席率70.97% 会員62名中、出席者44名
- 本日の欠席 阿達 勇、織戸俊二、加藤 博、川原一夫、西條輝光、斉藤 進、坂野虎溪、武田吉夫、寺下隆通、鍋島 秀、南部哲男、野崎英男、萬歳康博、吉川紀雄、国森和磨、黒田康敬、中川涼一、野 英俊
- メイクアップ 地区協議会(釧路)織戸、尾崎、山口、神田、藤吉、佐藤(元)、福澤、若森、野崎、加藤、汐川、大塚、大野
- ビジター
- ゲスト
- ニコニコBOX 犬伏彰吾、笹野孝志会員 誕生祝
笹野孝志会員 孫入学祝
加藤博会員 母の葬儀お礼

累計 377,000円

例会予定

■4月の予定……………(ロータリー雑誌月間)

- 4月7日(月)／普通例会・理事会
- 4月14日(月)／普通例会
- 4月18日(金)～20日(日)／PETS、地区協議会(釧路市)
- 4月21日(月)／普通例会
- 4月28日(月)／夜間例会

■5月の予定……………(ボランティア月間)

- 5月5日(月)／休会(法定休日：こどもの日)
- 5月12日(月)／例会・理事会
- 5月19日(月)／例会
- 5月26日(月)／夜間例会

■会務報告……………本山忠之会長

- 先週は市立病院の高橋さんから市立病院の現状と問題点をお話いただきました。医療を取り巻く環境は最近問題となっております後期高齢者医療保険を始めとして、色々な要素が絡み合い簡単に解決できるような問題ではない事ははっきりと理解できましたが、一歩ずつでも改善できるように市民一丸となって努力していかなければならないと思いました。
- 北京オリンピックの聖火リレーに対し猛烈な反対運動がヨーロッパなどで起きました。反対の原因は中国とチベットの独立・自治権の問題ですが、チベット国民に対する中国政府の同一化政策が暴動などを引き起こし、これに対する弾圧が繰り返されるなど人権に対する抑圧が欧米諸国の反発を招いているようです。一日も早く中国政府の頑なな拒否の姿勢が転換し、対話による平和的な解決を図り、日本を含め世界を回る聖火リレーが、平和の祭典である事を示してもらいたいと願っています。
- 先週末に釧路に起きましてPETSが開催されましたが、織戸会長エレクトが急病となり欠席する事になりましたので、神田次年度副会長が会長セミナーに参加されました。織戸会員の病状につきましては、腸の手術を行ったという連絡が奥様から電話でお伺いしておりますが、急な事で又日も浅いので経過など詳しい事はお聞きしておりません。一日も早いご回復をお祈りいたします。
- いつも挨拶でお話しておりますが季節の変わり目です、皆様も体調には充分お気をつけ下さい。

■幹事報告……………千葉繁夫幹事

- 5月31日(土)午後1時から名寄市で開催されますIMの登録でございますが、24名のご参加を頂きました。ご協力大変ありがとうございました。
後日、詳細につきましてはご案内申し上げます。
- 国際ロータリー国際奉仕プロジェクト事務所より、四半期刊行物が届いております。

■地区協議会に参加して……………大塚直前会長

- 釧路市で開催されました地区協議会に参加してきました。織戸会長エレクトの緊急の手術、入院と言うことでペッツにも代理で出席してきました。

釧路には何回か行っているのですが、車で六時間はかかったと思っていたのが、今回、層雲峡、足寄、本別を通り釧路に着いたのですが、所要時間は四時間半、高速が出来、道路が良くなったとはいえあまりにも早く着き驚きました。釧路の夜は友人に案内をお願いし、神田会員と三人で有名な居酒屋炬ばたで食事をし、次の日の為のスナックも下見し、その日はペッツにそなえ早々にホテルに戻りました。朝九時から四時迄の長時間のセミナーは、念のために持っていったボイスレコーダーがやくにたちました。多少はメモをとり会長に報告しようと思いましたが、足立功一次期ガバナーのお話しが速くついていけませんでした。織戸会長エレクトにはゆっくりと療養しながら次年度のクラブの方向を考えていただきたいと思えます。足立次期ガバナーは最初に地区活動への深い理解と協力をお願いをし、その後R Iテーマ「夢をかたちに」の解説、地区の活動目標、方針をパ



ワーポイントを使い説明していただきました。2500地区がインドネシア、タイに又、会長エレクトには、自分の考え、夢を形にして欲しいと訴えていました。道下地区研修リーダーの講話では、今R Iで起きている大変な事実を話していただきました。それはR Iでは決議23~34を消そうとしている話であります。1923年セントルイス大会で決議された34号議案、これが決議23-34でありその趣旨は、各ロータリークラブは奉仕活動を行うにあたっては完全な自主独立を有する、団体奉仕は個人奉仕のトレーニングとして意義があるとされています。1984年にR Iは手続き要覧から削除しましたが、1986年に日本を中心とした各国の反対により復刻したのであります。職業奉仕派 (I sarve) と社会奉仕派 (Wesarve) が対立しロー

タリーは分裂の危機に陥ったことがあります、1917年（Wesarve）を目的としたライオンズクラブが誕生し、ここでロータリーを大同団結させたのが社会奉仕について触れた決議23～34であります。これがなくなれば、R Iがトップダウンに考えを強制出来るのであります。午前の最後には地区予算についての説明がありましたが、まさに危機的状態であります。尾崎次年度幹事がガバナー事務所との連絡がとりにくいと話していましたが、事務所の給与手当が約2,000,000円削減されているのです。今日出された予算書もロータリアン自らコンピューターを使い作成したそうです。この大きな原因は会員数の減少で、地区会員数3,000名が今2,500名をきるような状態ですが、足立次期ガバナーは純増1名をお願いしたいとのことでした。

- 午後からは第2780地区パストガバナーの松宮 剛氏の特別公演がありました。この方は道下パストガバナーも賞賛し、足立次期ガバナーは今、日本ではナンバー1とも言える理論派のパストガバナーと紹介されました。公演の冒頭松宮氏は私の話はメモをとる必要はありません、後で文章をお送りしますと言われ、内心ホッといたしました。安心したせいではないと思いますが、大変格調高いお話でしたが覚えていないのであります。後で神田会員が話してくれたのですが、地区役員合同懇親会の席上で、松宮氏が自分で言っていたことですが、私が話をすると簡単な事でも大変難しくなると言うのが地元の皆さんの評価だそうです。送られて来る文章を楽しみにしたいと思います。
- 足立次期ガバナーは今回のペッツに幹事にも同席して欲しいとのことでしたが、68クラブ中67クラブの出席でした。会長と幹事は車輪の両輪でありその繋がりは長く保たれるものであると話していましたが、会長、幹事が一緒にこの地区協議会でのセミナーをうけ、R Iのテーマ、地区の目標、方針を持ち帰り、互いに協力しクラブの新年度の活動計画を立て、クラブの活性化をはかって欲しいということだと思います。又、CLPについても、クラブ、委員会の活性化の為に前向きに実施すべきであり、10年後にはDLP（R I理事会が推奨する地区組織構成）とあわなくなると言うお話でした。

- 地区協議会では今現在、宇宙で活躍するエンデバーの画像、エンデバーから見える美しい地球の様子を交えながらお話がありました。今この美しい地球を守るために我々ロータリアンは何をなすべきか考えようと言う事であります。今地区では分区による格差が出て来ている、地区委員がなかなか決まらない所もあるようで、前日のペッツで決定されたことですが、新年度より地区役員、委員の任期を3年にする提案が拍手で承認されました。

- あの有名なビルゲイツが1億ドルの寄付をすることになり、R I財団でも3年間で1億ドルを目標としました。会員一人年2,000円のお願いであります。私の参加した分科会でも、大変関心があり問題となったポリオ撲滅のことです。過去100周年に目標をもちましたがだめでした。その後大きな浄財をもって撲滅できるがごとく会員に呼びかけました。しかし今またお金が必要であります。会員の多くは30万人が今1,000名になり大きな成果をあげている事は理解できると思いますが、はたして完全に撲滅は出来るのか、何時出来るのか、さまざまな疑問を持っていると思います。しかしこのプログラムはロータリー独自で行っているわけではありません。他の組織と共に完全撲滅を目指して、やがては終結宣言出来ることを信じ協力するしかないと思います。